



令和6年度
第1号

入園・進級から2か月が経ち、園生活にも少し慣れてきたようで、朝の集いで「お返事、はい！」で自分の名前が呼ばれるのをドキドキしながらも楽しみに待っている表情が何とも言えず可愛い子ども達。また、友達との関わりも少しずつ見られ、一緒にあそぼう！と誘い合ったり、進級児は、新入園児を気遣うやさしい気持ちも見られ、心も日々成長している事を実感し、これからの一年の成長がとても楽しみです。今年のおうさぎ組は、月齢の差が大きく子ども間で発達や興味・関心に違いがあります。私達が子ども達一人ひとりにより向き合っていくことが出来るように活動によっては、低月齢児、高月齢児の遊びの環境を作り、時にはそれぞれの遊びをやってみたいし、一年を通して成長を見守っていききたいと思います。



あ！ありがとう。

ハイハイやってみよー！！

何つくる？



これ、どうぞ。

こうやってつなげるよ。



子ども達の成長を支えていく上で保護者の皆様を感じられたこと、悩まれていること等、どんな些細な事でも構いませんので、連絡帳や送迎時にお気軽にお伝えいただけましたらと思います。至らない点もあるかと思いますが、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

“やってみたい！”がいっぱい

新しいお部屋に子ども達は、「なんだろう？」と探索をしたり、保育者のお手伝いも大好き！少しずつ指先のカもつき、手先が思うように動かせるようになってきたことでできる事も増え、嬉しそうな子ども達です。

ある日の午睡前。いつも保育者が押し入れから布団を出して敷くのをよく見ていた子ども達。AくんとBちゃんが押し入れの前にそーっとやってきました。どうするのかな？と見ていると、押し入れの戸に手をかけ小さな体で上手に戸を開けました。見上げると高く積まれたお布団たち。精一杯背伸びをしてお布団に手をかけ、「ぼく達だけでは出せそうにないなあ…先生手伝ってくれないかなあ」と保育者の方をちらり。その後、集まってきた子ども達と保育者と一緒に布団を敷いて満足気な子ども達でした。これからも、子ども達の表情や行動からその思いに気が付き、いろいろな経験を積み重ね一人ひとりの成長につなげていきたいと思ひます。

さあ、いまから
ここをあけてみよう。



せーのっ！



おふとん
いっぱい！



せんせい、
おふとん、てつだって！



戸外活動



むしさん、
さわってみたいけど…

園庭で遊んでいると、お散歩中の大きな犬を発見！「ワンワン！ワンワン！」と犬に話しかけはじめました。犬も元気な子ども達の声に誘われて楽しそうにやってきました。又、春の陽気の中、動物や虫にも興味津々。開放的な気持ちになった子ども達からまだ片言ですが、たくさんの言葉を聞くことができました。お歌では、「かえるのうた」が大好きな子ども達。手ぶりをしながら楽しく歌ってくれます。これから、畑にカエルやカタツムリを探しに出かけ、子ども達の好奇心をくすぐり、たくさんの思いを共有していきたいと思ひます。

